

”日露医学医療シンポジウム2018”

財団関連セッションプログラム (案)

2018年9月23日

11月9日 (金)

09:30-10:30 開会式 基調講演

12:00-13:00 **陽子線治療** 国立がん研究センター 東病院
秋元哲夫 放射線治療科長 粒子線医学開発分野長
(逐次通訳：Zaboronok 先生を予定)

17:30-18:30 ポスターセッション

18:30-20:30 **財団主催懇親会**
(司会・通訳：酒井, コバレンコ, アレクサンドラ, オルガ)
(中山太郎理事長、高橋姿学長、在新潟ロシア総領事挨拶)
(牛木辰男副学長乾杯音頭)
(祝辞：柴田元医学部長、高橋栄明先生、荒川正昭評議員)

11月10日(土)

財団セッション

(同時通訳: アレクサンドラ, オリガ, コバレンコ)

I. 日露医学医療交流

9:30-10:00 中山太郎 財団理事長挨拶
財団創立26年のあゆみ 日露医学医療交流財団 酒井 章 常務理事

II. 癌をめぐる問題 (癌診断、治療分野の先進的医療) (座長は新潟大学の専門分野の先生)

10:00-10:30 「日本のがんゲノム医療」 北海道大学病院 副院長
秋田 弘俊 腫瘍内科教授

10:30-11:00 「大腸がんの内視鏡診断最前線-AIの最新の知見も含めて」
国立がん研究センター中央病院 内視鏡センター長
齋藤 豊 内視鏡科 科長

11:00-11:30 Choyznzonov Evgeniy ロシア科学アカデミー会員講演
ロシア科学アカデミー附属トムスク国立研究医療センター所長

11:30-12:00 「体液中マイクロRNA測定技術の意義と展望」
国立がん研究センター研究所、分子細胞治療研究分野
落谷 孝広 プロジェクトリーダー

12:00-13:00 昼食

13:00-14:00 1。遠隔医療を用いた小児がん分野での日露医療協力
(1) 画像診断分野: 国立成育医療研究センター 宮崎 治 放射線診療部
診療部長
(2) 病理診断分野: 国立成育医療研究センター 義岡 孝子 病理統括部長
2。ロシアの小児ガンについて Victoria Dvornichenko
イルクーツク州立がんセンター所長

14:00-14:40 「Radiology Ultrasound を用いた膵臓癌診断」
国立がん研究センター中央病院放射線診断科
水口 安則 超音波診断医長

14:40-15:20 Kapustin先生講演 モスクワ市立第62ガン病院 超音波診断科 科長

15:20-15:50 BNCTの現況と展望 (ノボシビルスクとの協力) 筑波大学
Alexander Zaboronok 脳神経外科講師

15:50-17:00 ロシア側より癌をめぐる問題に関する発表; 2 演題
17:00 終了